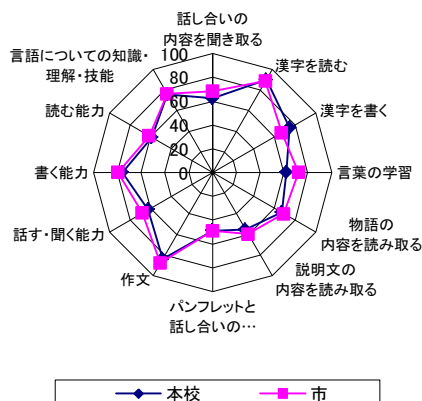


宇都宮市立平石北小学校 第6学年【国語】問題の内容別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
問題の内容別	話し合いの内容を聞き取る	62.3	68.2
	漢字を読む	90.1	89.0
	漢字を書く	75.0	67.0
	言葉の学習	61.8	72.3
	物語の内容を読み取る	67.1	69.2
	説明文の内容を読み取る	55.3	59.8
	パンフレットと話し合いの内容を読み取る	48.7	48.9
	作文	83.9	87.8
観点別	話す・聞く能力	62.3	68.2
	書く能力	75.8	79.5
	読む能力	59.1	61.5
	言語についての知識・理解・技能	75.9	76.2



★指導の工夫と改善

問題の内容	本年度の状況	今後の指導の重点
話し合いの内容を聞き取る	・校内平均正答率は62.3%であり、市の平均正答率を約6%下回っている。	・これからも継続してスピーチの機会を設け、発表の際の言葉づかいの意識付けを行っていく。このような取り組みを行っていくことで聞く力の定着を図っていく。
漢字	・校内平均正答率は、読み書きともに市の平均正答率を上回っている。8つの項目中6つが、市の平均正答率を上回っている。	・今後も漢字の定着を図るため、漢字小テストや漢字練習などの基本的な取り組みを継続して行っていく。
言葉の学習	・校内平均正答率は61.8%であり、市の平均正答率を約11%下回っている。しかし、「俳句への理解」の項目は、90%を上回っている。	・敬語の使い方を再確認し、敬語を使う機会をロールプレイングなどを通して設けることで、敬語（尊敬語）の使い方の定着を図っていく。
物語の内容を読み取る	・校内平均正答率は67.1%であり、市の平均正答率を約2%下回っている。しかし、「登場人物の心情の読み取り」の項目については、市の平均正答率を上回っている。	・今後も登場人物の心情の変化、あらすじを正しくとらえられるような学習を展開していく。また、読書タイム、読書記録の有効活用などの実践を継続して行っていく。
説明文の内容を読み取る	・校内平均正答率は55.3%であり、市の平均正答率を約4%下回っている。	・説明的文章の読み取りについては、段落ごとに小見出しを付ける工夫を行い、段落相互の関係に着目できる学習を展開していく。そして、筆者が最も言いたいことは何かをしっかりとらえ、的確に文章を読み取れるようにしていく。
パンフレットと話し合いの内容を読み取る	・校内平均正答率は48.7%であり、市の平均正答率とほぼ同じである。	・パンフレットや話し合いの内容を時間を十分にとり、考える活動を充実させることで書く活動につなげていくようにする。具体的には、読み取ったことをメモにまとめていく活動を通して、文章を理解する力の定着を図っていく。
作文	・校内平均正答率は83.9%であり、市の平均正答率を約4%下回っている。しかし、「2段落構成で文章を書くことができる。」の項目は、市の平均正答率を上回っている。	・行事ごとに、気付いたことや感じたことを作文にしていける実践を大切にしていく。その際、長さを意識させたり、意見と理由を区別することを意識させたりすることで作文を書く力の定着を図っていく。